



芳珠記念病院

訪問診療 はじめました。



HONKI-HOUMON-HOUJU

地域密着型病院ならではの安心をお届け

当院では、本年3月より在宅医療部門を立ち上げ、「訪問診療」を開始しました。住み慣れた場所で暮らし続けたいと望まれる皆さまへ、地域に密着した病院ならではのバックアップ機能が活用できる安心のサービスをご提供します。

おうしん 「往診」との違いは？

往診は、定期的な訪問ではなく、突発的な病状の変化に対して、患者・家族、入所している施設職員などからの要請を受けて医師が訪問します。

「お薬」はどうなるの？

処方については、原則として院外処方せんを発行します。自宅や施設にお薬を配達してくれるサービスを提供している調剤薬局もあります。



訪問診療とは

訪問診療は、医師や看護師が患者さんのご自宅や介護施設などに訪問して診療を行う医療サービスのことです。主に高齢者や障害をお持ちの方で、一人で通院するのが困難な方を対象としています。

定期的な訪問により、患者さんの状態に合わせた健康管理や治療を行います。症状の確認や薬の管理など、医師が直接家庭の状況や日常生活環境などを確認し、個々に配慮した医療サービスを提供します。

院内での連携



当院には、地域連携・入退院支援・訪問看護・居宅介護支援事業所を集約した「ほうじゅ在宅復帰支援センター奏（かなで）」があります。在宅医療部門についても地域連携・入退院支援部門と同じ部屋に置くことで、多職種によるスムーズな連携を行っています。



多職種によるカンファレンス

対象となる方

- 在宅（自宅・施設）での療養を希望される方
- 歩行困難など一人で通院するのが難しい方
- 認知症が進行し外出が困難な方
- 医療的ケアが定期的に必要な方 など

通院がシンドイわ。
送ってくれる娘にも悪い...

それなら
訪問診療を利用
してみませんか？

訪問診療を利用

先生が家まで来てくれるし安心や！

えっ!?
訪問診療って
そんな気軽に
使えるの？

当院の訪問診療を使うメリット

① 通院の負担を軽減

患者さんはもちろん、介護をするご家族や施設職員にも大きな負担となる医療機関への移動が必要ありません。

② 患者・介護者の安心

医師が定期的に自宅や施設を訪問することで、患者さんやご家族、介護をする方の安心につながります。

③ 早期発見・迅速対応

患者さんの状態を継続的に見守るため、病状の悪化を早期発見し、速やかに対応できる可能性が高まります。

さらに...



+ 在宅系サービスとの連携

グループ内の訪問看護・介護はもちろん、地域内の在宅系サービス事業所とも連携することでさらなる安心につなげます。



+ 入院や外来機能も活用

いざという時の救急搬送の受入や入院、複数の診療科を活かした専門医による診療へとつなげることができます。



担当医

宮本医師よりひとこと

訪問診療の目的は、病気の治療だけではありません。転倒や寝たきりの予防、肺炎や床ずれの防止、栄養状態の管理など予測されるリスクを回避し、病状の急変による入院が必要な状態を未然に防ぐことも重要な役割です。相談されたい方は、お気軽にご連絡ください。



芳珠記念病院
訪問診療科 顧問
みやもと まさとし
宮本 正俊



芳珠記念病院
訪問診療科
やまもと ひろし
山本 博



入退院支援室長

吉光医師よりひとこと

入院というと重篤な状態をイメージされるかもしれませんが、病状に変化があった場合には早期入院することで、病状の大幅な悪化を防ぎ、集中的な治療やリハビリにより病状や心身機能を早く回復させることができます。このように入院を上手に活用することで、ご自宅での生活をより長く安心して続けていただくと考えています。



芳珠記念病院
副院長・外科科長・入退院支援室長
よしみつ ゆたか
吉光 裕



お問い合わせ

●芳珠記念病院 訪問診療科
TEL.0761-51-5551 (代)

かかりつけ医をお持ちの方・介護認定を受けている方

かかりつけ医の先生や担当ケアマネジャーを通してご相談・お問い合わせいただくと、対応がスムーズです。

